

---

第3回 日野市介護保険運営協議会  
第3回 日野市地域包括支援センター運営協議会  
第3回 日野市在宅高齢者療養推進協議会  
第3回 日野市地域密着型サービス運営委員会  
要 点 録

---

[日 時] 令和2年8月21日(金) 18:30~20:30

[場 所] 日野市役所5階 505会議室

[内 容]

【開会のあいさつ】

≪地域包括支援センター運営協議会≫

議題なし

≪在宅高齢者療養推進協議会≫

【報告】

(1)「日野市在宅療養体制構築のための基本方針」の令和2年度予定

≪地域密着型サービス運営委員会≫

議題なし

≪介護保険運営協議会≫

【議事】

(2) 第4期日野市高齢者福祉総合計画について

【資料】

【当日配付資料】

- ・議事次第
- ・委員名簿(委員変更による名簿更新のため配布)(★)
- ・【追加資料(資料2関係)】 ※表題なし  
→①P23 差し替え、②P41 以降部分に関する補足資料(★)

【事前送付資料】

- ・【資料1-①】 令和2年度 在宅療養支援課 事業概要
- ・【資料1-②】 「日野市在宅療養体制構築のための基本方針」進行管理表
- ・【資料2】 第4期日野市高齢者福祉総合計画(1章~3章 素案)(★)
- ・ 第2回協議会 要点録(案)  
(★)の資料については、HPには未掲載

## [議事要旨]

### 開会

- ・委員数 17人中 12名出席。半数以上の出席のため会議成立。  
(事務局として保険年金課長 出席)
- ・傍聴者：なし
- ・会議の内容について正確を期するため録音をさせていただく。
- ・議事録については要点録として公表させていただく。
- ・新委員の紹介 日野市在宅介護事業者協議会 石岡委員

### 《在宅高齢者療養推進協議会》

- 1 「日野市在宅療養体制構築のための基本方針」の令和2年度予定(報告)
  - (1) 事務局より説明
  - (2) 質疑応答  
特になし

### 《介護保険運営協議会》

#### 2 第4期日野市高齢者福祉総合計画について(議事)

- (1) 事務局より説明
- (2) 質疑応答

委員：6 ページに記載のある、主な制度改革の内容が分かりにくい。厚生労働省の資料そのままではなく、内容が理解できるように直した方がいいのではないか。

また、補足給付の制度改革など、保険料に関わる制度改革について記載がない。

事務局：制度改革の内容を正確に伝えるために国の資料を抜粋する形で掲載している。

保険料に関わる部分の改正についてはこの後の第5章で記載する予定。

会長：それぞれの法律の理念や方向性と事業計画の関係を1枚くらいでまとめてあると市民に分かりやすいと思う。

委員：33 ページの外出割合だが、コロナの関係で減っていると思われる。アンケート時点での結果はこれでいいが、現状を踏まえて計画に反映した方がいい。

事務局：現状を踏まえて次の目標値を検討していく。

委員：8 ページのSDGsについて。東京都で初の未来都市に選定されたとなっているが、どこが評価されて選定されたのか。

開発目標を「支援しています」という表現はおかしいのではないか。

事務局：環境に対する取り組みや、SDGsの理念に沿って再編成したことが評価された。

また、他の自治体の取り組みが遅れている中で、日野市は率先して取り組んだという点。「支援しています」という表現については確認する。

委員：44 ページの目指すべき姿「いつまでも安心して自分らしく暮らせるまち日野」は「自分らしく」より「自立して」というように具体的に記載した方がいいのではないか

事務局：今回の計画で「自分らしく」を追加した。自分の思いが実現できるような暮らしを実現していきたいという思いが込められている。具体的な事は施策の中で

記載していきたい。

委員：43 ページの記載が修正されて良くなったが、市民の行動より行政のリーダーシップが必要なのではないか。

事務局：災害時の体制は担当課とも連携をとって整えているが、メールの登録数が少ないなど課題がある。行政は仕組みを作るが、それを使うか、避難するか等の行動を決めるのは一人一人の市民ということになってくる。

会長：感染症対策を講じていきますだけでなく、「感染症への差別・偏見がないように啓発に努めます」等を追加した方がいいのではないか。

委員：行政がまず何をするのかを記載し、その後、市民に求めることを記載した方がいいのではないか。

会長：「非常時においては一人一人が考えて行動することが求められる」そのために「行政は住民相互の支えあいや助け合いの仕組みづくりを構築します」と記載すれば行政の主体性が明確になる。

会長：1 ページの策定の背景に、「認知症施策推進大綱」なども追加して、少し丁寧に書いておいた方が、施策の背景がはっきりする。

委員：46 ページの介護家族支援とはどのような支援をしているのか  
寝たきり高齢者の介護手当は今もあるのか

事務局：寝たきりの重度の方に対する看護手当は、介護保険サービスの普及に伴い継続について検討していく。家族介護慰労金も制度としては継続しているが支給実績はない状況。

会長：介護手当は、介護保険が導入された時に議論があり、家族を介護に縛り付けることになるので介護保険から外された経緯がある。今後は貧困や生活困窮等の複雑化する問題に対応する方向に整理していくことも必要な時期ではないか。

委員：46 ページの柱 2 の記載について。本文の最後に介護人材の確保を図りますと書いてあるが、前に持ってきた方がいい。

委員：コロナの感染状況やどこの病院に入院しているか等を教えてもらいたい

事務局：個人情報に関わるのでホームページで公表している以外の情報は出すことが出来ない。日野市は保健所がないため、東京都からの情報しかもっていない状況。今後、年代別はこれから公表する予定。

委員：47 ページの柱 3 の中で、自宅で終末期を迎えることを「目指す」という表現でいいのか

事務局：表現を変更する。

委員：27 ページの令和元年度の実績は単年度の実績という事でいいか。現状値と目標値は3年間の合計か

事務局：令和元年度の実績は単年度。アンケートで1年間の採用者数と離職者数を聞いたもの。現状値も同様に、1年間の採用者数と離職者数をアンケートで聞いた結果となっている。

会長：それでは、注釈をつけて説明した方が良い。

会長：その他、細かい文言の修正や「てにをは」の誤り等で気がついた点があれば、直接赤を入れて事務局へ提出してもらいたい。本日で1～3章については概ね

確定とさせていただく。

その他全体を通しての質疑について  
なし

《事務連絡》

- ・次回日程について（10月16日（金）開催予定）

閉会